

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

「地球(まち)にも人にもラブレターを」
お客様に対しては、安心・安全な日常をお届けし、喜んでいただける会社を目指します。地球(まち)に対しては、熊本から笑顔で住み続けられる街を維持し、自然環境に配慮します。そして当社で働く人々に対しては、いつまでも働きやすい職場環境で充実したライフスタイルを共に目指していきます。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	電子請求書、電子契約書等導入 DXの推進による紙の利用削減	紙の印刷5%削減 2023年度137,328カウント →2026年度130,000カウント
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域の環境保護・保全活動 金峰山の植樹活動、地域清掃の積極的参加	活動の推進 2023年度2回→2026年度4回
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	多様な働き方の機会の提供 女性・高齢者・障がい者・外国人の積極採用	従業員のうち女性・65歳以上の高 齢者・障がい者・外国人の人数 2023年度延390名→2026年度 延400名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

2023年9月に熊本銀行からコンサルティングを受け、SDGsプロジェクトをスタートしました。
各部署から選抜した9名のメンバーが、熊本銀行ソリューション営業部と連携し、独自のSDGs宣言を策定しました。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	低燃費車両の導入 プラスチック製品、紙の利用削減	ガソリン使用料3%削減 プラから紙へ 紙からデジタル(不要印刷削減)へ3%削減
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2023年から順次ハイブリット車をはじめ低燃費車両へ入替を実施しました。しかし、ガソリン代の高騰により、使用料の削減には至りませんでした。 毎月のカウンターデータを集計し、紙の使用量の削減を図りましたが、目標には届きませんでした。DXについて現在推進中のため、引き続き今期の目標とします。	ガソリン使用料:前期比±0% 紙の使用量:前期比±0%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	積極的な人材採用と育成、障がい者、外国人技能実習生の受け入れ	多様な働き方へ対応する 障がい者雇用3人、外国人技能実習生の受け入れ2人、障がい者施設へのエコキャップ寄付運動の実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2022年火の国支援学校と連携し、在校生2名の職場体験を実施しました。2023年3月卒業後、当社へ入社し、現在も定着しています。 また、技能実習生の受け入れ先を2先拡大しました。	障がい者雇用計5名 技能実習生の受け入れ計9名 毎年エコキャップ寄付運動を実施
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	中途採用及び高齢者の積極採用	採用者2021年15名 →2024年20名
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2022年9月に採用強化プロジェクトを立ち上げ、高齢者を含め、積極的に中途採用を実施。70歳以上の採用者数は前期から変わりませんが、60歳以上の高年齢労働者の採用は増加しました。	2020年10月～2021年9月 165名採用(内70歳以上15名) 2023年10月～2024年9月 208名採用(内70歳以上15名)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**